

ファイルシステムの一貫性について考えてみたり。
最近の FreeBSD では、softupdate とかが一般的になってきてるけど、
やはり、ファイル操作の無矛盾性を保証（そして保障）するというのは
なかなか難しいことです。

沖縄

明日、行ってきます。ホテルとれなかったので、
金曜の夜には、東京へ U ターンなのですが。
しかし、飛行機にのるたびごとに向田邦子さんのエッセイを思いだす。
そう、飛行機に乗る前部屋をきちんと掃除するかどうか、ということ。
部屋をきちんとしてないと、いざというとき嫌だし、
綺麗にしすぎていても、何だか悪いことを予見したみたいで気分が悪い
というような葛藤は、確かにありますね。